

東日本台風に係る生活再建支援金

東日本台風で住宅が大規模半壊以上などの被害にあった世帯に対し、支援金が給付されます。まだ申請されていない方は、お早めに申請ください。

▶基礎支援金の申請

期間 令和2年11月11日まで ※延長の場合有り

▶加算支援金の申請

期間 令和4年11月11日まで

対象 基礎支援金を申請された方

問 保健福祉総務課 ☎924—3822



CYCLE AID JAPAN 2020 in 郡山

福島復興の歩みや魅力を世界へ発信する、「CYCLE AID JAPAN」が開催されます。参加者が磐梯熱海や猪苗代湖周辺を自転車で行進しますので、ご声援をお願いします。



日時 10/10(土) 8:00～スタート(7:30開会式)

会場 郡山スケート場(スタート・ゴール)

問 同事務局(福島民報社事業局内)

☎024—531—4171



日本大学工学部ロハス工学シンポジウム

東日本台風を踏まえて発足した、日本大学工学部キャンパス強靱化プロジェクトの報告会を、ウェブセミナーで開催します。



日時 10/17(土)13:00～16:00

内容 水害と避難について、市民と一緒に考える

問・申込 同大学工学部 ☎956—8648 ウェブサイトで。



ため池放射性物質対策を進めています

令和元年度から実施している30ヶ所のため池に加えて、新たに25ヶ所のため池で池底土壌等の除去を行います。これにより、市内で基準値を越えるため池の放射性物質対策が令和3年度に全て完了する予定です。今後も安心して生活できる環境づくりを進めます。

問 農地課 ☎924—3921



谷田川の水害対策を動画公開中

東日本台風で決壊などの大規模被害のあった谷田川について、水害対策の様子を動画で公開していますので、ぜひご覧ください。



問 県中建設事務所 ☎935—1449



海外研修員が稲作研修を逢瀬町で実施

JICA筑波の海外研修員が稲作技術を学ぶため、逢瀬町を訪問し、田んぼの水管理などを見学しました。



研修員の皆さんは、農家の方と意見交換して育成のポイントを学んだほか、安積疏水施設などを見学しました。

問 国際政策課 ☎924—3711



SDGsアワード
受賞団体vol.1

藤寿産業(株)

SDGsの普及や人材育成、課題解決など「持続可能な開発目標」に積極的に取り組む団体を表彰するSDGsアワード。令和元年度の受賞団体を、シリーズで紹介しします。



藤寿産業(株)は、建築用の木材加工や木質製品を製造する市内の会社で、国産材、特に県産材を最優先に使用しています。切り分けた木材を乾燥・接着して製造する集成材を主に生産しており、都内に新たに開業したJR高輪ゲートウェイ駅の天井にも採用されるなど優れた技術を有しています。



▲高い技術力で集成材を製造

国産材の有効活用は、持続可能な森林整備や地域の産業活性化にも貢献し、ゴール15「陸の豊かさを守ろう」の達成につながります。

会社としても「SDGs宣言」を制定したほか、女性社員や外国人材を積極的に活用するなどダイバーシティ採用にも取り組んでいます。

問 政策開発課 ☎924—2021

活動の声



藤寿産業(株)
代表
蔭山寿一さん

木材を適切に利用し、間伐、植林することで森林はリサイクルされ、バランスのとれた状態を保持できます。国産材・県産材の活用は、地球環境保全にもつながります。

木質製品や地元木材の供給を通して、二酸化炭素排出を抑制し、今後も住み続けられるまちづくりを目指します。木と一緒に、明るい未来を作りたいですね。